

各位

プレアボイド報告推進キャンペーンへのご協力をお願い

公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会 会 長 山田 裕之
業務検討委員会 担当副会長 田村 英樹
業務検討委員会 委 員 長 菅野 浩

謹啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて業務検討委員会では、プレアボイド報告を推進すべく、本年も 11 月を『プレアボイド報告推進月間』と致します。

本キャンペーンは神奈川県病院薬剤師会の特別企画となります。そのためお手数とは存じますが、日本病院薬剤師会への報告後、報告事例を下記の方法で当委員会まで報告していただきますようお願い申し上げます。なお、本年は、令和 8 年 4 月から 11 月までの報告事例を広く募集します。多くのご施設からの優秀事例をお待ちしています。

【報告方法】

日本病院薬剤師会ホームページ プレアボイド報告システムより、様式ごとに PDF ファイル(様式 1、2、3 の 3 種類)をダウンロード後、下記アドレスにメールしてください。ファイル名は「●●病院様式 1」「●●病院様式 2」「●●病院様式 3」として、様式ごとの PDF にしてください。なお、FAX 受付は終了します。

報告先メールアドレス (プレアボイド報告の受付期間 R8.11.1~12..4)

kshp.gyoumukento@gmail.com



ご報告頂いたプレアボイド報告で施設名や報告者の記載があるものは、定期的に発行する『プレアボイド報告事例集』に掲載させていただく可能性がございますことを予めご了承ください。

また、「優秀報告事例」は、令和 9 年 3 月予定の研修会において神奈川県病院薬剤師会 会長から表彰を予定しております。なお、令和 7 年からは、最多施設賞の表彰はございません。

※地域包括ケアと共に薬薬連携が推進され、病院薬剤部門と保険薬局間での患者情報の共有が進んでいると思います。効果的で安全な薬物療法となったプレアボイド報告事例がありましたら積極的なご報告をお願いいたします。

以上、ご協力よろしくお願い致します。